当日の練習曲と留意点　　練習日：　2020．２／２６

小節	練習曲と留意点	備考
	琵琶湖周航の歌	
20～28 小節	①mp が続く。バランス上 Br は少し控え目に ②23～25 小節の“すーなーしろき”はもう少し出して	Br T1
29～30 小節	“あかいつばきのー”ももう少し出して（低音で出しにくいが）	T1･T2
56～End 小節	強弱と速さに注意。58 小節の rit.と 59 小節の poco meno mosso(前より動きを少し少なく：テヌート記号)＋decresc.を同時に意識して。60 小節からはもとの速さで	全
	いざ起て戦人よ	
10～14 小節	“うたごーえあわせてー･･･”はもう少し出して	T1
	かきつばた	市民合唱祭(3/29)
21～22 小節	mp だがことばの発音をシッカリと	T1･T2
31～32 小節	“オンゴーのて**にー･･･**”のソ→**ファ**への音程変化を確実に	Br
33～35 小節	“よーるはし**おれてー**”は“お”までシッカリふくらませて	T2
	時代	市民合唱祭(3/29)
全般 上野先生ご指導	拍子記号の 12/8(8 分の 12)は 8 分音符×3 個のかたまりが 4 つで 1 小節を構成（従って 4 拍子）。何となく語句を口にするのではなく、モノサシ(目盛)を決めてこの語句はそれのどこに当たるかを意識すればことばが聞きやすくなる。 モノサシの例：きょうは／うまい／さけが／のめる ↑　↑　↑ (も)うーー／ーー**二**／**度**とー／**え**がお･･･ つまり、“二”は 3 個の 3 番目、“度”と“え”は 1 番目	全
20～23 小節	“きょうの･･･”以降のことばが聞き取りにくい（不明瞭）	全
37～45 小節	①38～41 小節(a tempo)：ことばをていねいに。特に“まわるー**よじだ**いーは･･･”の“よじだ”のリズムが間延びしないで ②42～45 小節の cresc.をシッカリと膨らませて	T1
	夜の霽	
25～31 小節	f の強さだが和音のバランス上 Br は mf ぐらいの大きさで	Br
44～47 小節 (32～35 小節も同様に)	①2 連符は f(mf)、“ターンタタンタンタンタン”は mp で ②46 小節：Br･Bs が“とー”で伸ばしているところの“いーと　のように”のリズムとことばがぼやけている（歯切れよく）	全 T1･T2
64～End 小節	最後まで大きさ(f)は保って、速さは少しゆっくり	全
	海、その愛	
全般	小節の終りの 16 分音符のことばを歯切れよく	全
48～60 小節	明るい声で。特に 54 小節の“もー”は頭声で	Br･Bs
	無縁坂	
7～8 小節	“まだー”“ころー”は 16 分音符を意識してことばをﾊｯｷﾘと 全般にタンタンタン**タターン**の 16 分音符がなまらないように	Bs 全
79 小節	“**･･･ぼー**くのー”の“ぼー”は明るく細く	全

＊歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。　　T1：市村